

対象国の条件 : 中東地域

研修コース番号 : J1804368

案件番号 : 1884397

主分野課題 : 教育/初等教育

副分野課題 :

使用言語 : アラビア語

案件概要

EFA/MDGs達成に向けた教育分野の国際協力では、セクター政策枠組みの包括的支援、政策改革の達成を資金供与の条件とする支援が広がっている。このような背景の中、今後、借款を活用した支援が予定される中東地域を対象に、教育行政官の行財政システムの理解促進とマネジメント能力向上を目的とした研修を実施し、人材育成を図る。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修参加者が教育行財政システムを理解し、マネジメント能力向上させる。</p> <p>【成果】 1. 教育財政システムおよび教育行政システムのメカニズムについて理解し、自国の現状分析ができる。 2. 教育機関の役割及び関係機関との連携について理解が深められ、効果的マネジメントのための対策、計画が立てられる。 3. 統計データの分析、処理に関する理解が深められ、適切なデータの分析・管理等のシステムが提案される。 4. 教職員の質的向上に資する採用、養成（研修）システムについて理解が深められ、改善方法が提案される。 5. 教育行政、学校、コミュニティ協働の学校運営のあり方について理解が深められ、具体的改善方法が提案される。</p>	<p>【対象組織】 教育行政機関</p> <p>【対象人材】 <職位> 中央教育行政官（一部地方教育行政官も含む） <職務経験> 実務経験3年以上 <その他> 30-50代ただし、30代～40代を優先</p>	
<p style="text-align: center;">内 容</p> <p>「日本の教育制度と教育政策」、「教育行政機関の役割と責任」、「教育財政システム」等のテーマについて学び、また、参加各国における教育行政、教育財政の現状について情報共有し、各国の現状を分析し課題を抽出する。</p> <p>教育の質向上のために必要な体制について、教育委員会及び関係機関の役割を講義、視察により学び、自国の現状分析を行う。</p> <p>統計データの分析・管理について、日本における取組状況を講義・関係機関の視察により学び、自国の現状分析を行う。</p> <p>日本の教員の採用、配置計画、研修システム、また市町村レベルでの独自の取り組み状況について講義・視察を通じて学び、自国の現状分析を行う。</p> <p>日本におけるコミュニティ協働の学校運営の現状を視察し、関係者、関係機関の役割、支援方法を学び、自国の現状と課題を分析する。</p>	<p>本邦研修期間</p>	<p>2018/8/22～2018/9/13</p>
	<p>担当課題部</p>	<p>人間開発部</p>
	<p>所管国内機関</p>	<p>JICA北陸</p>
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p>	<p>2016～2018</p>
<p>主要協力機関</p>	<p>国立大学法人 金沢大学</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		